

# 5 課

2月4日

## 負債をどう扱うか



安息日午後 1月28日

### 暗唱聖句

富める者は貧しき者を治め、借りる者は貸す人の奴隷となる。(箴言 22 : 7、口語訳)

金持ちが貧乏な者を支配する。借りる者は貸す者の奴隷となる。(箴言 22 : 7、新共同訳)

### 今週の聖句

申命記 28 : 1、2、12、マタイ 6 : 24、1ヨハネ 2 : 15、箴言 22 : 7、箴言 6 : 1~5、申命記 15 : 1~5

### 今週のテーマ

負債の定義の一つに、「将来得られるであろう収入で今日を暮らすこと」というものがあります。今日、負債は一つの生き方であるように思われますが、クリスチャンにとってそれは当たり前のことであってはいけません。聖書は負債を思いとどまらせます。聖書には負債に関する26の記述がありますが、そのすべてが否定的です。聖書は、金銭を借りることは罪だとは言っていませんが、そうすることでしばしば起こる悪い結果について語っています。パウロは、金銭的義務について次のように勧告しています。「すべての人々に対して自分の義務を果たしなさい。貢を納めるべき人には貢を納め、税を納めるべき人には税を納め、恐るべき人は恐れ、敬うべき人は敬いなさい。互いに愛し合うことのほかは、だれに対しても借りがあってはなりません」(ローマ13:7、8)。

なぜ負債は、ほとんどの国で、個人、企業、政府のレベルを問わず苦難の原因となっているのでしょうか。いずれの社会においても、少なくとも数パーセントの割合で債務を持っている人はいました。しかし今日では、より多くの人々が負債を抱え、しかもそれが負債を負う人の益になることは、ほとんどありません。

今週、負債の理由と負債をどう扱うかについて考えます。あなたには負債がないかもしれませんが、この価値ある情報を家族や友人と分かち合うことは、彼らの益となるでしょう。

問1 申命記28:1、2、12を読んでください。神はその子らのために、負債についてどんな理想をお持ちですか。どうすればこの理想を達成できるでしょうか。この文脈は私たちの時代とは大きく異なりますが、私たちはそこにどんな原則を見だし、現代に適用できるでしょうか。

ある調査によると、人々が財政的困難に陥る主な理由は、三つあります。その理由を確率の高い順に並べると次のようになります。

**第一の理由は無知です。**多くの人は、教育を受けた人でさえ、財政的には無知であることがあります。彼らは単純に、聖書の、あるいは世間一般の金銭の管理についての原則に触れたことがありません。しかし希望はあります。今課は、この原則についての簡潔な概要と、それをどのように生活に生かせばよいかを学びます。

財政的困難の**第二の理由は貪欲または利己心です。**広告や自分の欲望に応じて、人は自らの収入を超えた生活をしてしまいます。彼らは、身の丈にあった家に住み、車を所有し、服を着ることに満足しません。また、これらの人々の多くは、自分たちは貧しくて、什一をささげることができないと考えています。その結果、神の約束された知恵と祝福を受けることなく人生を生きています(マラ3:10、11、マタ6:33参照)。このような人々にも希望はあります。しかし、それには心を変え、霊に満たされる必要があります。

**第三の理由は個人的な不幸です。**十分な健康保険がないまま、重い病気を患ったのかもしれませんが。浪費家の伴侶に愛想を尽かされたのかもしれませんが。自然災害が財産をすべて奪い去ったのかもしれませんが。あるいは、厳しい貧しさの中で生まれ育ったのかもしれませんが。しかし、そのような人々にも希望はあります。道のりは困難ですが、乗り越えることはできます。変化は、クリスチャンの友人の支援によってもたらされるかもしれませんが。あるいは、神を信じるカウンセラーの助言や支援、良い教育と勤労、神の祝福と摂理によってもたらされるかもしれません。

理由が何であれ、たとえそれが自分自身のせいであったとしても、負債を軽減することは可能です。しかしそのために、負債を抱えている人は、自らの人生、金銭の使い方、財政的な優先順位を変える必要があります。

1テモテ6:6~9を読んでください。これらの聖句はあなたにとってどんな意味があり、どうすればこの教えに従うことができるでしょうか。

私たちは物質的な存在であり、物質的な世界に生きています。この世界は時として、非常に魅力的です。物質的な所有欲や富への欲望を感じないためには、生身の人間ではなく、鉄と合成油からできた人間である必要があるでしょう。だれもが一度や二度は、金持ちになることや宝くじに当たることを夢見たことがあるでしょう。

私たちは皆誘惑に遭いますが、良い生活を送るために一生懸命に働くこと、裕福になること自体が悪いことではありません。また、金銭、富、物質的な所有物を偶像にする罠わなに陥る必要はありません。私たちは、正しいことに忠実であり続けるための神の力が約束されています。これは重要なことです。なぜなら、富と物質的な所有物への誘惑は、多くの魂を滅びに導いてきたからです。

**問2** マタイ 6：24 と 1ヨハネ 2：15 を読んでください。表現は異なりますが、両者に共通するテーマは何でしょうか。

世俗的なものへの愛着は非常に強く、人々はそれを満たすために、負債を負うことがあります（それは決してうまくいきません。コへ4：8参照）。負債は、サタンが魂を捕らえるために仕掛ける罠の一つなので、神が、その子らが負債のない状態になることを望んでおられるのは当然のことです。神は、聖書と預言の賜物を通して、私たちを経済的な自由へと導く勧告を与えてくださいました。

**問3** 詩編 50：14、15 を読んでください。神の民はどんな態度で生きるべきですか。「満願まきまの献げ物」とは何を意味するのでしょうか。

私たちは、私たちを創造し、贖あがない出してくださった神への賛美と感謝をもって教会の一員になることを誓います。私たちはバプテスマのための(13の)誓約の9番目の誓約で、「あなたは教会組織を信じ、什一と献金、およびあなたの個人的働きと感化をもって神をあがめ、教会を支えますか」と尋ねられます。セブンスデー・アドベンチストとして、私たちは皆「はい」と返事をしました。ですから、この聖句（詩編50：14、15）は、神に感謝の献げ物をささげ、忠実に誓約を守っている者たちへの約束です。

この世の誘惑にどう対処すべきでしょうか。良い生活を送るために一生懸命に働くことと、富や金銭を偶像にすることはどのように違うのでしょうか。

#### 問4 箴言 22:7 を読んでください。どんな意味で私たちは貸す者の奴隷になるのでしょうか。

この不幸な状況から逃れるためには、どうすればよいでしょうか。もしあなたに負債があるなら、下記の行動は負債を解消するための助けとなるでしょう。この方法は単純で、前提条件と三つのステップから成っています。

前提条件は、神の知恵と祝福にあずかるために、神の聖なる仕えを忠実にお返しすることを神に約束し、実行することです。神は、神に忠実に従う者を熱心に祝福して下さいます。

**ステップ1**は、追加で負債を負うことを一時的にやめることを宣言し、クレジットカードで購入することを控えます。お金を借りなければ負債を負うことはありません。今以上に借金をしなければ、負債額が増えることはありません。

**ステップ2**は、これから先、神が祝福して下さったら、できるだけ早く負債を返済する誓約を神と結ぶことです。神があなたを経済的に祝福されたら、さらに何かを買うのではなく、負債を返済するために使うのです。このステップはおそらく最も重要です。ほとんどの人は予期しない収入があると、ただ使ってしまいます。そうしないでください。代わりに、負債を減らすために使います。

**ステップ3**は、実践的な内容です。すべての負債のリストを、大きなものから小さなものへと順番に作成します。ほとんどの家庭では、住宅ローンがリストの一番上にあり、クレジットカードや個人的な負債が一番下にあります。まず、それぞれの負債を、最低限支払うべき額を毎月支払うことから始めます。次に、リストの一番下にある負債の支払いを倍増するか、できるだけ増やします。あなたは、最小の負債をどれだけ速く完済することができるか、うれしい驚きを感じることでしょう。次に、一番下の負債に支払っていたお金を、次の負債の支払いに加え、リストを上へ進めていきます。小さな高金利の負債が完済すると、次のより高い負債のために驚くほどのお金を回せるようになるはずでです。

神は明らかに私たちに負債があることを望んでおられません。ひとたび誓いを立てれば、多くの家庭は予期しない方法で神が祝福して下さり、予想より早く負債が減ることに気づくでしょう。この三つの簡単なステップを実践することで、多くの家庭が負債から解放されました。あなたにもできます！ 神を第一にすることで、神があなたに預けられたものを管理するための知恵と祝福を受け取ることができるのです。

聖書は、神がその子らに他者の負債の責任を持つようになることを望んでおられないことを、はっきりと述べています。箴言の中で、主は、連帯保証人になること、つまり、他者のために連署し保証人になることを警告しておられます。

**問5 箴言 6：1～5、箴言 17：18、箴言 22：26 を読んでください。これらの聖句は何と言っていますか。**

保証人は通常、信用力の低い人が、金融機関に融資を求め、融資を断られた場合に必要になります。融資担当者は、融資を受けることができない人に、信用力のある友人と一緒に連署すれば、銀行は融資を行うことができ、債務不履行の場合には、連帯保証人に責任を負わせることを伝えます。

時には、教会の仲間があなたのところにやって来て、連帯保証人をお願いすることがあるかもしれませんが、あなたは、「聖書には、そのようなことをしてはいけな」と書いてあります」と答えるべきです。聖書は、困っている人の助けになることを勧めています、人の負債の責任を負うべきではないと勧めていることを理解してください。

未成年の子どもが初めて車を購入する際に、親は子どもから連帯保証人になって欲しいと頼まれることがあります。あるいは、年長の成人した子どもから事業のために連帯保証人になってほしいと頼まれることがあります。そのようなときにも同じように答えるべきです。本当に必要であれば、他者を助けることは正しいことです。しかし、連帯保証人になるべきではありません。**調査によれば、連署した人の75パーセントが、最終的にその負債を負っています！**

**問6 箴言 28：20 と 1テモテ 6：9、10 を読んでください。ここにはどんな警告がされていますか。**

一攫千金を狙った商法もまた、金銭の罠<sup>わな</sup>であり、引っかかってしまった人は、ほぼ確実に経済的に破綻します。うまい話は間違いなくうそです。多くの方は、精神的にも経済的にも傷つきました。このような悪徳商法の悲劇は、多くの場合、まず借金をして参加したことです。罠を仕掛けた詐欺師だけが潤い、その罠にはまった人は犠牲になり、多くの人生や家庭が崩壊しました。友人、あるいは愛する人が、あなたをこの手の詐欺に引き込もうとしたら、逃げてください。歩いてはだめです。全力で逃げてください。

問7 申命記 15 : 1~5 を読んでください。これらの聖句で、主はご自分の民に何を求めておられますか。

7年の規定は、奴隷やしもべ、そして土地に関してだけでなく（出21 : 2、レビ25 : 3、4）、貸主に関しても定められていました。貸主はどんな負債も免除したくはないので、負債を負う期間はだれもが最長7年間と定められていました。これらの聖句を通して言えることは、主はこのような経済的問題、特に同胞であるイスラエル人に関わる問題に心に留められていることです。また、主は、負債が一般的にどれほど悪いものであったとしても負債の現実を認めておられること、負債は可能な限り避けなければならないことを強調しておられます。

それに対して現在は、世界の多くの地域で、30年、40年という長さの住宅ローンが組まれています。その理由の一つは、住宅価格が高いために購入する際のローンを組むための信用力が高くなるからなのです。

一方、多くの人々、親、そして学生は、教育資金の借り入れについて悩みます。原則として、大学の学位を取得することは、その後の生涯年収を高めることとなります。人によっては、教育費を支払うために借金をしなければならないかもしれませんが、次のいくつかの点を覚えておくべきです。借入金は、利子をつけて返済しなければならないこと。〔借金する前に〕受給資格のある補助金や奨学金はすべて受けるようにすること。学費のために働き、できる限りの預金をすること。仕事に結びつく科目だけを受講すること。そして、親の助けを借りることです。聖書の時代、親は子どもが生計を立てられるように農地を与えました。今日、その「相続」は、子どもが自立した大人になるための教育であるようです。

理想的な世界では、借金も負債もないでしょう。しかし、私たちはそのような理想郷に住んでいないので、借金をする必要がある場合があります。できる限り良い条件で、最も良い金利であることを確認してください。そして、必要最小限の額を借り、金利負担を軽減するためにできるだけ早く完済しましょう。しかし、原則的には、できる限りの努力をして負債を負うことは避けるべきです。日々の生活で聖書の経済の原則に従うことは、不必要な負債と、負債が私たち自身や家族に与える恐ろしい災いを避けるために、大いに役立ちます。

あなたは金銭を貸したことがある場合、その取引においてどれほど正直、公正、親切だったでしょうか。その取引を問われるとき、神の前に立つことができますか（コヘ 12 : 14 参照）。



負債を解消するための三つのステップは、エレン・G・ホワイトの書物に見ることができます。(強調付加)

「これ以上借金をしないように決心しなさい。借金をするより、むしろ物をたくさん欲しがらないようにしなさい。借金を抱えることが、あなたの人生の災いであった。天然痘を避けるように借金を避けなさい。

神と厳粛な契約を結び、神の恵みによって借金を返済し、おかゆをすすり、パンしか食べられなくても、二度と借金をしないようにしなさい。……躊躇したり、落胆したり、後戻りしてはならない。趣味やほしいままの食欲を慎み、小銭を貯めてあなたの借金を返しなさい。働いて、できる限り早く借金を片づけなさい。だれにも借金しないで、再び自由な身になれば、あなたは大勝利したことになる」(『祝福に満ちた生活——スチュワードシップに関する勧告』295ページ)。

あなたが負債のない生活を手に入れるために、さらに助けを必要とするなら、次の行動を試してみてください。

**予算を立てること。**3か月間の収入と支出／購入品を記録し、簡単な予算を立ててみましょう。多くの人は、自分がどれほど不必要な物にお金を使っているかを知り、驚きます。

**クレジットカードを破棄すること。**クレジットカードは家族が債務に陥る最も大きな原因の一つです。簡単に使えても、支払いは非常に難しいからです。毎月の使用額を返済していない場合、あるいは、カード以外の方法で購入できない物を買っている場合、あなた自身やあなたの結婚生活は破綻するでしょう。その両方が現実になる前に、クレジットカードを破棄する必要があります。

**経済対策を始めること。**時々、私たちは、購入した少額な物のいくつかに注意するだけでは、毎月の支出をどれだけ節約できるかわからないことがあります。しかし、少額でも積み重なれば、大きな額になります。

## 話し合いのための質問

- ① 多くの個人や国家が抱えている負債の額は驚異的です。負債があなたと周囲の人に引き起こした問題を経験したことがありますか。それはどのようなものでしたか。
- ② あなたの教会では、教会員が一般的な負債の管理や経済的な問題について学ぶのを助けるために、どのようなプログラムがありますか。
- ③ 世の誘惑や貪欲さがもたらす経済的な危険から自分を守るために、あなたが守ることができる聖書の約束は何ですか。

## 問題児から長老へ

エドモンドは、マラウイの北部州ムズズの問題児でした。彼は、両親、教師、あるいはどんな大人にも従うことを拒否していました。学校では、他の少年たちや教師にまで乱暴を振るって周囲を怖がらせ、恐ろしい評判を得ていました。

ある日、エドモンドはパスファインダークラブを邪魔したらおもしろいだろうと思いました。彼は、手に負えない友人たちを連れて、チャセフ・セブンスデー・アドベンチスト教会に行き、行進や賛美をするパスファインダーの子どもたちを馬鹿にしました。エドモンドは、彼らの反応を見るのが楽しくて、毎週、邪魔をしました。しかし、いつの間にかパスファインダーの活動に興味を持ち、彼らがしていることや信じていることをもっと知りたいと思うようになったのです。

教会がムズズ競技場で伝道集会を開いたとき、彼は行くことを決心しましたが、笑われることを恐れて友人には黙っていました。また、他教派に属している両親にも、罰を受けることを恐れて黙っていました。エドモンドは、集会で神様を愛するようになりました。自分が馬鹿にしたアドベンチストの人たちに拒絶されるのを恐れながらも、勇気を出してバプテスマを受け、イエス様に心をささげました。

4か月後、エドモンドがバプテスマを受けたことを知ると、両親はすぐに彼を勸告しました。エドモンドは、教会員たちの家に寝泊まりし、聖書を学び、聖書の教えに精通するようになりました。学校に通うために雑用もしました。

3年が過ぎ、エドモンドの両親は、彼が神様に忠実であることがわかりました。キリストにあって新しく生まれ変わった彼を見て、両親は家に戻って来るように言いました。今日、エドモンドはアドベンチストの妻と結婚し、2人の息子がいます。また以前、パスファインダーの子どもたちをいじめていたチャセフ・セブンスデー・アドベンチスト教会の長老として奉仕しています。彼は、神様だけが問題児を教会の長老に変えることができるお方であり、「どんなに行いが悪くても、決して子どもたちを見下してはなりません」と言います。



マラウイ・アドベンチスト大学のムズズキャンパスにコミュニティ伝道センターとリーダーシップ訓練センターを建設するためにささげられた2021年13回献金を感謝します。多くの少年少女、成人男女が、エドモンドの故郷で、また南アフリカ・インド洋支部で、人を変えるイエス様の力について学ぶことができるようになりました。今期の献金は、近隣の東中央アフリカ支部で、さらに六つの教育プロジェクトを支えるために用いられます。(シェロン・ヌドウロヴ)